

ねぎの品種適応性試験

要約

安足地域に合ったねぎの品種を選定するため、秋冬どり作型で生育、収量を比較した結果、龍まさり、龍のぼり、森の奏でで適応性が高いと考えられた。

○ 展示のねらい

ねぎの品種は各種苗会社から出ており、その特性は様々である。そこで、ねぎの品種について生育や収量を比較し、安足地域に合ったねぎ品種選定の資とする。

1 試験区概要

	品種	種苗会社
供試区	項羽一本太	トーホク
	森の奏で、森のめざめ、大河の轟	トキタ
	輝光	渡辺農事
	龍まさり、龍ひかり2号、龍のぼり、龍みのり	横浜植木
対照区	関羽一本太	トーホク

2 栽培（飼養）概要

- (1) 作型 秋冬どり
- (2) 播種 3月13日（チェーンポット（CP303）2粒／ポット）
- (3) 定植 5月19日（条間90cm、株間2.5cm：栽植密度36,690本/10a）
- (4) 収穫 1月14日

○ 主な成果

収穫時の葉鞘径は、森の奏で＞龍まさり＞龍のぼりの順に太かった。一本重は、龍のぼり＞龍まさり＞森の奏での順に重く、単収は龍のぼり＞龍まさり＞森の奏で＞であった。これらのことから、安足地域では、龍まさり、龍のぼり、森の奏でで適応性が高いと考えられる。

表1 収穫時調査

	項羽一本太	森の奏で	森のめざめ	大河の轟	輝光	龍まさり	龍ひかり2号	龍のぼり	龍みのり	関羽一本太
葉鞘径(mm)	16.2	18.9	14.4	15.5	15.1	18.0	15.3	17.9	15.5	16.3
一本重(g)	58.3	89.5	57.8	63.0	69.5	92.4	64.4	92.9	68.7	70.1
収量(kg/10a)	2156.0	3307.9	2134.4	2328.5	2568.7	3416.7	2381.9	3433.2	2537.9	2591.3

○ 今後の方向性

本試験において、龍まさり、龍のぼり、森の奏でで地域適応性が高いと考えられたため、安足地域のねぎ生産者に周知し、品種選定の一助とする。

実施機関：安足農業振興事務所経営普及部 実施場所：佐野市
問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315